

企業の森活動レポート

第4回～自分よりも背が高い下草を刈り取ろう～

実施日 2014年9月6日

活動内容 下草刈り

参加人数 36名（社員とそのご家族）



第4回「企業の森」スタート



下草刈りの様子

2014年9月6日（土）。高い湿度で蒸し暑い中、「企業の森」第4回目の活動を実施し、社員とそのご家族 36 名が参加しました。2014年6月頃に開催予定だった第4回の活動は、2月の関東地区の大雪で延期！2014年度としては初めての活動になりました。

自分の背よりも高い下草に苦戦！

作業では、自分の背よりも高く伸びる下草との悪戦苦闘が始まりました。下草は、前年度までに植えた苗木に覆い被さり、日の光を遮って成長を阻害してしまいます。木の成長を促すためにも、下草刈りは重要な作業です。下草で足元が悪い中、刈り取りをスタート。10分も作業を続ければ、汗が止まらなくなるような天候でも、一生懸命に作業しました。刈り取った下草は、あえて片づけをしないで放置します。微生物が草を分解し、やがて土に栄養をもたらすからです。自然は循環して、更に豊かな自然を生み出していくことを、参加メンバーは作業を通じて実感しました。



鎌の手入れの仕方を伝授！

道具も立派な仲間



仲間との交流で笑顔に

作業後は、公益財団法人 東京都農林水産振興財団様、NPO 法人 森づくりフォーラム様から、作業で使った鎌の手入れ方法の説明を受けました。良く研がれた鎌で作業をすると、余計な力を入れずに下草を刈ることができるので、鎌の手入れは欠かせません。森づくりを支える裏舞台の道具たちにも感謝を込めて、砥石での研ぎ方や、泥の落とし方を学びました。今後も、苗木の成長を促す下草刈りの作業が何年も続きます。使う道具の大切さ、作業を楽しみ合える仲間の大切さ、そして、豊かな生態系を生み出す森の大切さを感じながら、「企業の森」での森林保全を継続していきます。参加者の皆さん、お疲れ様でした！